

学校経営アカデミー

2025.11月号

第82号

[特別連載] 高等教育政策を解説する
外国人留学生の募集成功に向けて

[特集]

大学の世界展開力強化事業
数理・データサイエンス・AI教育



表紙画像 オックスフォード大学（イギリス）

英語圏で最古の大学で、英国および世界を代表する名門校。40を超える自治団体「カレッジ（学寮）」と「ホール（下宿）」によって構成されている。

The Times Higher Educationによる「World University Rankings 2026」では総合1位。

学校経営アカデミー配布先 約8,000部

大学	約1,700部	理事長・学長・入試・広報等
短期大学	約250部	理事長・学長・入試・広報等
専門学校	約1,300部	理事長・校長・広報等
高校	約4,600部	校長・教頭・進路指導部長等
学習塾	約50部	代表取締役社長・会長・塾長等
各協会団体	約100部	会長・副会長・理事・事務局長等

一般社団法人 学校経営アカデミー 代表理事 米田英一
株式会社 JSコーポレーション 代表取締役 米田英一

特別連載

02 高等教育政策を解説する

外国人留学生の募集成功に向けて

学校経営アカデミー首席研究員／大学マネジメント研究会 会長 本間政雄

[特集] 教育クローズアップ

10 大学の世界展開力強化事業 2025

グローバル・サウス諸国との交流形成支援

14 数理・データサイエンス・AI教育

- ① 2025年度認定プログラム概要
- ② 2025年度 リテラシーレベル
- ③ 2025年度 応用基礎レベル

22 大学の充実の施設を紹介

武蔵大学／龍谷大学

24 専門学校の充実の施設を紹介

北海道立北の森づくり専門学院／東海調理製菓専門学校／神戸スバルが丘保育専門学校

高等教育政策を解説する

外国人留学生の募集成功に向けて

学校経営アカデミー首席研究員
大学マネジメント研究会 会長

本間 政雄

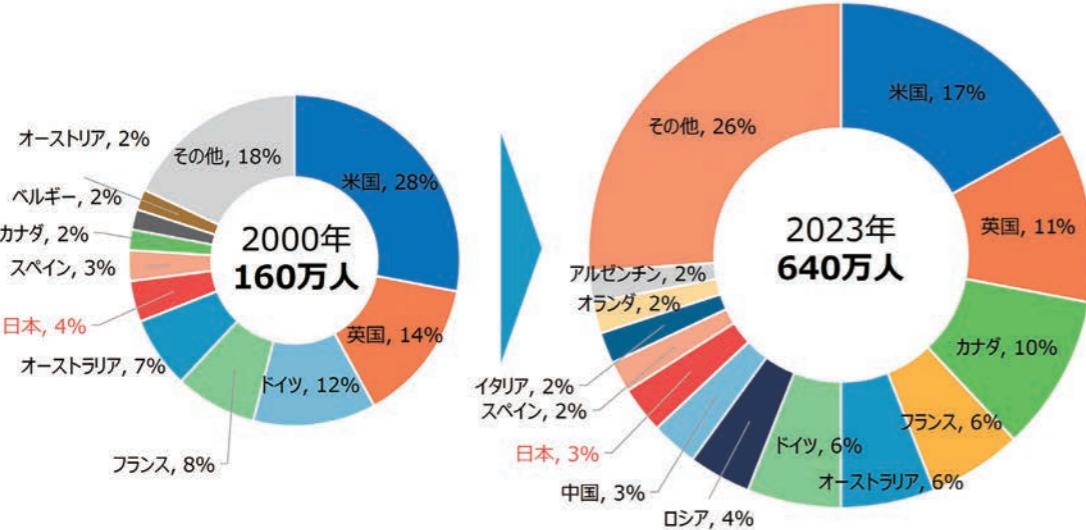
はじめに：留学生900万人時代の日本の大学

グローバル化の進展に伴い、世界の留学生数は、2000年の160万人から23年には640万人へと実に4倍へと急拡大しています。受入国では、米国が17%、次いで英国が11%、加10%、仏、豪州、独がそれぞれ6%のシェアを持っているのに対し、わが国は3%に留まっています¹。我が国の高等教育機関（大学院、学部、短期大学、高等専門学校、専門学校等²）への留学生は、ほぼ同じ期間に95,550人から229,467人（2002年→2024年）へと約2.4倍に増加していますが、米国を筆頭に英国、加、仏、豪州、独なども留学生を増やしており、

わが国の留学生受け入れ国としての相対的地位は4%から3%へと減少傾向にあります³。

一方、229,467人の内訳を見ると、この中には、研究生などの非正規生（大学院5,407人、学部・短大生19,774人）、準備教育課程3,658人が含まれており、さらに専門学校生76,402人、高専生506人を除くと、大学学部・大学院、短大の正規留学生は123,720人に留まっています。2002年の大学学部・大学院・短大の正規留学生数は、62,809人なので、この23年間の増加数は60,911人、増加は、約1.96倍に留まっているのです。この間、G30やSGUといった大学のグローバル化支援事業が行われたのですが、大学・短大の留学生の数の伸びは限定的だったことが分かります。

図1 世界の留学生数と国別シェア



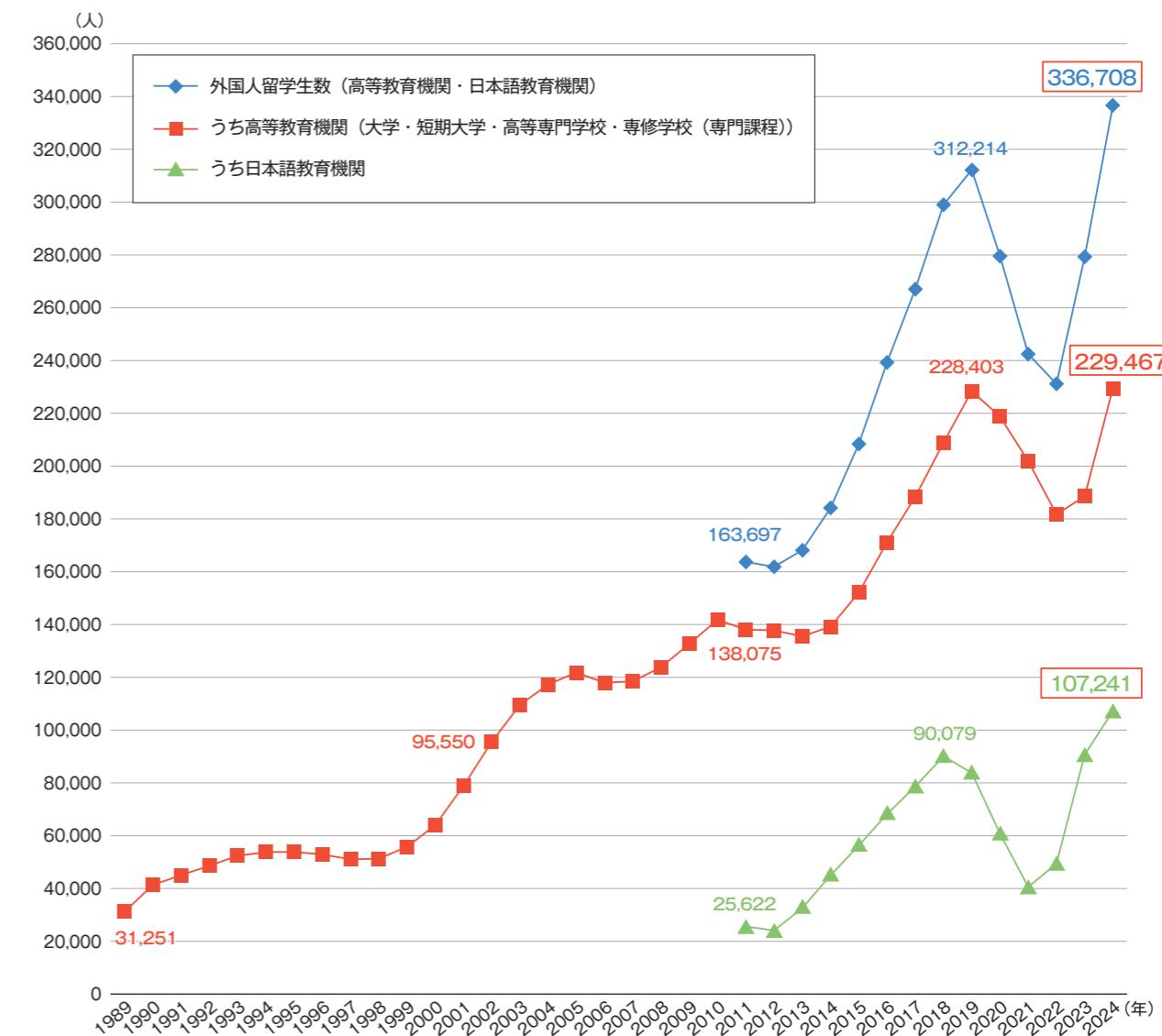
(出典：文部科学省「共創のための留学生モビリティ拡大の方向性」68p)

1 中央教育審議会大学分科会2025年1月28日提出関係資料集2-9-1。ただし、在学者数に占める外国人留学生の比率（2019年ないし2020年）は、米国が5.5%に留まっているのに対し、豪州32.4%、英国22.0%、独11.1%と高率を示している。わが国は5.9%。（文部科学省「共創のための留学生モビリティ拡大の方向性」69p）

2 準備教育課程在学生3,658人を含む。

3 「共創のための留学生モビリティ拡大の方向性」68p。

図2 外国人留学生数の推移



(出典：文部科学省報道発表 令和7年4月30日「日本人学生の海外留学状況」及び「外国人留学生の在籍状況」6p)

一方、英国の国際交流団体PIEは、「2030年までに900万人以上が留学を目指す時代が来る」と報じています⁴。これは、現状の約1.4倍の数字であり、驚くべき「大留学時代」の到来と言えます。1千万人近い数の留学生が国境を越えて移動する、わずか5年後の近未来の時代に、わが国の大学等が少しでも多くの、志の高い、優秀な学生を惹きつけることができるかは、受け入れ大学にとってもわが国にとっても極めて重要です。

1 我が国の大学の留学生が期待したほど増えなかつた理由とは？

では、今後、日本の大学が留学生を増やすことはできるのでしょうか。留学生の拡大方策を考えるには、なぜ、日本の大学が、数次の「留学生〇〇人計画」や大学のグローバル化推進策にもかかわらず、これまで留学生を思ったほど増やすことができなかつたか、その理由を探ることが必要です。ちなみに、わが国は、国費留学生として1.1万人を招聘する予算として176億円を計上し、授業料無償に加え、学部生に対し月額11.7万円、修士14.4万円、博士14.5万円（いずれも月額）を支給しているほか、留学生受け入れ促進プログラムとして私費留学生約6,600人に月額約5万円を支給しているのです。この他にも、各大学独自の留学生向け奨学金や民間財團の奨学金もあります。

基本的に日本語で教育を行っていること

現在、好むと好まざるとかかわらず、英語が事実上

の世界標準語となっており、英語を母語とする米国、英国、加の大学が、留学生受け入れにとって圧倒的に有利であることは論を俟ちません。これに対し、我が国は、大学をはじめとする高等教育機関の大半が、日本語で教育を行っていることが、外国人にとって留学のハードルを高くしていることは疑いのないところです。ちなみに、学部段階で「英語等による授業」を実施している大学は306校（40%）、研究科段階では226校（35%）ですが、4年前と比べるとわずかながら減っています。一方、「英語による授業のみで卒業・修了できる」大学は45校93学部（5.9%）、大学院では114校297研究科（17.5%）と、それぞれ20学部、28研究科の増に留まっています⁵。

留学生の6割が学ぶ人社系の教育に課題があること

次に、これは最も基本的なことですが、わが国の大学教育の在り方が、米国、英国、加などの大学と比べた場合、これらの国の大学を蹴ってでも行きたいと思うほど魅力的ではないことが大きいのではないでしょうか。専攻分野で見た我が国の留学生は、人文科学（22.3%）、社会科学（33.6%）が最多で合計6割近くに達しています⁶が、これらの分野は、わが国の企業トップが、しばしば「大学教育は、実社会では役に立たない。」と批判する分野なのです⁷。特に大規模大学で顕著ですが、人社系では、200人300人の学生を同時に集めて行う「大講義」や、教員が話す内容をノートに取る一方通行の授業が一般的になります。

ちなみに、首都圏の大規模私大3校の社会科学系の

表1 首都圏の大規模私立大学の社会科学系学部の学生数、専任教員数、専任教員一人当たり学部学生数

	A 大学	B 大学	C 大学
学部学生数	15,052	11,337	14,654
専任教員数	368	199	313
専任教員一人当たり学部学生数	41	57	47

（出典：各大学HPから筆者作成。2025年5月1日現在。）

学部の学生数と専任教員数等をまとめたのが表1です。これらの大学では、非常勤の教員を多く雇用して授業を担当させていると思われますが、授業の時だけ大学に来る教員は、学生の修学上の相談に応じることはできません。

もちろん、大規模大学でも、工夫次第で、少人数で中身の濃い授業を行うことは可能です。例えば、首都圏のある大規模私大は、1・2年次からゼミナール形式の授業を導入しています。これらは、ほとんどの学部で任意選択となっており、大学は、「かなり高い履修率です。」と謳っています。

日本企業の魅力低下

日本への留学生が留学の目的として挙げたのが、「日本で働く、日本企業に就職するため」が50.2%で、「学位取得」の45.6%を上回っているのが現実です⁸。しかし、1980年代に世界の市場を席巻した我が国の自動車、電気機器、鉄鋼、造船、化学等の企業には、昔日の面影はなく、韓国、中国企業の台頭とともに影が薄れ、日本企業の魅力が低下しています。また、大企業で特徴的な年功序列的な人事制度は、近年、崩れつつあるとはいうものの、依然として根強いものがあり、頑張って働いて実績をあげても、なかなか管理職になれ

4 The PIE (2025年1月7日) 「Top study destinations outside the “big four” in 2024」。

5 文部科学省「令和4年度の大学における教育内容等の改革状況調査」。

6 大学・短大以外の専門学校などを含む（2024年）。大学学部では、人社系の比率が、高等教育機関全体より高く、大学院では工学系が最多で26.3%、人社系は3割強と低い（いずれも2019年のデータ）。

7 実際、医学、薬学、看護学、福祉介護学、農学、理工学などの教育を「実社会では役に立たない」という人はいないはずです。

8 文部科学省高等教育局「大学の国際化の必要性」（令和7年1月）13p。

ません。給与水準も、OECD平均の年収5.8万ドルを下回る4.7万ドルで、韓国の4.9万ドルよりも低い水準にあります⁹。このような状況では、卒業後、日本の企業に就職するために、日本の大学に留学する学生にとっては、魅力が薄れてきたと感じるのは当然でしょう。ちなみに、近年、ネパール、ベトナムの留学生が増加し、この10年間で両国のシェアが7.0%から26.6%を占めるようになっていますが、これらの国では、平均年収が50万円前後と、日本企業に就職するメリットが大きいのです。

教員、学生の多様性の不足

留学の目的の一つに、多様な文化的、歴史的、宗教的背景をもち、発想法や思考法の異なる教員や学生と日常的に触れ合うことで切磋琢磨する機会を得るということがあります。しかし、日本の大学の外国人教員は14,666人、7.6%、外国人留学生は、大学院1.4%、学部・短大・高専2.0%に留まっています。

また、留学生は、卒業後、グローバル企業で働く可能性、起業する可能性が高いと思われますが、その際重要なのが留学中に培うことのできる幅広い人脈です。その点、わが国の大学を見ると、留学生の数が少ないだけでなく、アジア諸国出身者が92.5%を占め、さらに、国際教養学部など特定の学部に集中しています。これでは、多様な学生と友情を育むという機会は限られるのではないでしょうか。

日本人学生の「内向き志向」

それでは、留学生が、日常的に接することになる日本人学生はどうでしょうか。日本は、安全で暮らしやすいためか、グローバル化が進む中でも、「内向き志向」が強いようにみえます。例えば、外国の高校や大学に進学したいと考える若者（13～29歳）は、米国19.8%、英国16.5%、韓国14.5%などに対し、わが国は5.1%に留まっています。「機会があれば留学や他国で就労をしてみたいと思う」17歳～19歳は52.8%で、いずれも7割以上の米国、英国、中国、韓国、印よりも低い状況です。

英語力も、TOFEL iBT®の平均スコアは73で、OECD加盟国で最も低い水準です。社会意識、政治に関する関心、問題意識も希薄です。大学祭に社会問題、政治問題を扱う催しはほとんど見られませんし、大学で外国の大便や政治家を招いての講演会があっても、質問の手はほとんど挙がりません。こうした状況では、志のある留学生¹⁰が、留学中に日本人の友人を作りたいと思っても難しいのではないでしょうか。

学位取得に時間がかかること

日本の大学の修業年限は4年です¹¹が、留学生の多い英國、豪州、仏では3年です。これは、わが国の大學生が、一般教育と呼ばれる科目を設けているのに対し、これらの国では、一般教育は高校まで終了し、大学では専門教育に特化して教育を行っているからです。修士号も1年で修得可能です。英国は、1998年に授業

料無償から有償に転換し、現在では、留学生には英国人よりも高い学費を徴収していますが、修業年限が短いことは、授業料だけでなく生活費の負担も比較的軽くてすむので留学生にとっては魅力です。

独・仏の大学の授業料は低額

仏・独の大学は、EUからの留学生を含め無償です。EU外の留学生に対しては、仏€2,770（約47万円）、独€3,000（約50万円一部の州）を課していますが、わが国と比べて低額です。留学には、授業料だけでなく、生活費や為替レートも関わってきますが、補助金による格安の食堂、美術館・博物館入館料や交通費の補助があるため留学生獲得に有利です。EU域内は、移動も簡単で交通費が安くすむ他、政府が「エラスムス計画」などを通じて学生交流を推進していることも影響大です。

大学の事務負担

留学生を受け入れるには、多くの国に対し、その国の実情に合った情報提供から始まって、入試の準備・実施、留学ビザの手続き支援、宿舎の手配やその後の生活支援、奨学金給付の審査、事故・事件など問題が起きた場合の対応、日本語の補習教育、学修支援、就職支援など、日本人の学生とは比べ物にならないほど多くの困難で複雑な事務が必要になります。宗教や文化・生活習慣が違えば、礼拝所の設置や食事への配慮も必要です。これらの事務作業の多くは、言語の問題もあり、教員の負担になることも多く、手間のかかる

留学生の受け入れに消極的になりがちです。

2 留学生受け入れ拡大のために本当に必要なこと

留学生900万人時代を見据えて、各国も留学生拡大策を打ち出しています。英国は、2030年度に留学生を60万人、教育関連輸出額を5.6兆円に、フランスでは、2027年度に50万人の留学生を受け入れることを目標として掲げています。韓国も、2023年度に30万人の留学生確保を目標として掲げていました。

それでは、わが国はどうするのでしょうか。文科省の高等教育局長が設置した「高等教育機関における外国人留学生の受入推進に関する有識者会議」報告（2016年12月）は、留学生受け入れの拡大方策として、①日本留学に関する多様なメディアを活用した情報発信、②海外でのリクルーティング拠点構築と面接実施、③奨学金の拡充・活用、④留学生宿舎の整備など受け入れ体制整備、⑤英語のみで学位取得可能なコースの開設、交換留学、共同学位プログラムの充実、⑥日本国内での就職支援、⑦留学生同窓会などのネットワーク構築を提案しています。

しかし、これらの留学生確保策は、特に目新しいものではありません。1983年の「留学生10万人計画」では、大学等における受入れ態勢の整備、留学生のための日本語教育、留学生のための宿舎確保、民間活動等の推進、帰国留学生に対する諸方策を挙げていましたし、2008年の「留学生30万人計画」でも、情報発信（「日本留学への誘い」）、大学等のグローバル化、入

9 2023年の米ドル購買力平価換算による。

10 住み慣れた国、家族、友人と離れ、費用のかかる留学を志す若者は、アルバイト目的の一部の留学生は別として、一般的に志が高いはずである。

11 特に成績が優秀な場合には、例外的に3年または3年半で卒業できる早期卒業制度があり、明治、慶應、法政、埼玉、日本大学等が制度を導入。

試・入学・入国の入り口の改善、受け入れ環境づくり、卒業後の社会の受け入れ促進等を提案していました。

岸田首相のイニシアティブにより、内閣府に設けられた「教育未来創造会議」の第二次提言（2023年4月）は、2033年までに、大学・専門学校・日本語学校等の留学生数を31.2万人から38万人へ（比率、学部3%→5%、修士19%→20%、博士21%→33%）、高校の留学生数を6千人から2万人へ（比率0.2%→0.7%）、合計40万人を実現するとしています。

先の有識者会議は、「現在、世界は熾烈（しつ）な人材獲得競争のさなかにある。グローバル化の進展のもと企業も教育研究機関も世界中から人材を求めている。国際社会の中での各国の影響力もまた、世界大のネットワークをいかに強化できるかにかかっている。どれだけ人を集め、どれだけ人とのつながりを作っていくかに国の将来がかかっている。」と述べています。それほど重要な留学生受け入れですが、これまでとられてきた様々な施策に関わらず、大学・短大の留学生の数は思ったほど増えていないことは既に述べた通りです。

では、どうしたらいいのでしょうか。当然ながら、これを行えばすぐに留学生が増える「特効薬」はありません。筆者としては、自身留学経験があり、留学生受け入れ世界第2位、全学生の22%が留学生という英国の大学教育の特徴を重要な3点に絞って紹介して、わが国の今後の留学生受け入れ拡大方策を考えるよすがとしたいと思います。

狭く、深い、対話型の教育

英国では、大学教育の在り方の基本に、教員と学生の「対話」を重視する伝統を持っています。これは、英國の大学が、Oxford、Cambridge大学のように、僧職養成機関としての起源をもち、師と弟子との対話を通じて、生命とは何か、宇宙の果てに何があるかといった真理探求を行ってきたという出自が大きく影響しています。筆者は、2週間に1度、指導教員=チューター（tutor）と30分ほど面談し、前回のチュートリアル（tutorial）で示され、読んできた課題図書をベースに、教員と学生が種々議論するという学びのスタイルを経験しました。これは、課題を深く理解するのに有効で、確実に力がつきます。今日のように大衆化した大学では、こうした対話を通じた1対1の教育はなかなかできませんが、それでもこの国の大学教育の伝統として、今でも講義で生きています。

学外試験委員制度

英国の大学教育の質と水準を保証する仕組みとして、学外試験委員（External Examiners）制度があります。その役割は、「①プログラム詳述書の内容の確認、②試験問題とコースワークの内容の確認、③採点された答案用紙のサンプル（10%～25%）の確認、④教員や学生との議論、⑤試験委員会への出席」であり、「中規模大学（学生数1～2万人程度）で平均して、100名を超える学外試験委員が、80以上の異なる機関から任命されている。」¹²と言われています。我が国でも認

証評価制度が導入されたが、かねてから形骸化が指摘されており、英國ほど実質的ではありません¹³。

学生中心の大学づくり

英国では、財政赤字を理由に2012年度から授業料の3倍化が行われ、これを機に「高等教育政策は『学生中心』がキーワードになった」といいます¹⁴。具体的には、①大学の情報提供の拡充（全国学生調査、卒業生調査、政府所有個人データの分析による教育効果の分析）、②教員、学生、有識者3者で構成するパネルが教育の質、学習環境、学習の効果を評価し、金、銀、銅に格付ける、教育卓越性枠組（Teaching Excellence and Student Outcomes Framework : TEF）により、結果の良い大学は授業料を増額できる仕組みを導入、③大学の運営や内部質保証へ学生が参画することを要求しています。

特に、③については、
 ・学内の意思決定プロセスや質保証・向上の活動に学生をどのように参画させるかを戦略としてまとめる。
 ・高等教育機関と学生代表組織（学生団体）の間で学生参画に関する合意書を締結する。
 ・参画の状況とその効果を測定するKPIを開発する。
 ・学生の多様性（年齢、LGBTQ、国籍、宗教、文化・・・）を考慮して学生参画を進める。
 ・質保証において学生を対等な立場で委員会に入れ、学生からの意見を収集する。
 ・学生代表や職員に学生参画についての訓練の場を作る。

- ・学生調査を学生代表と相談して設計し実施する。
- ・学生からの意見にしっかりと対応する方針や体制を整える。

と具体的な対応策を示しています。

大学教育の在り方を改善することは、教員の消極的姿勢もあって容易ではありませんが、学生の意見を組織的に大学運営に取り込むことで具体的な成果を生むことができます。

どんなに日本留学に関する情報発信を強化しても、奨学金を拡充しても、肝心の教育の在り方が、真に学生や社会の求めるものに合致しなければ、志の高い留学生を増やすことはできません。まずは、一歩引いて、留学先進国、英國の大学教育の在り方から謙虚に学ぶことが必要ではないでしょうか。

本間 政雄 プロフィール



1948年生まれ。1971年名古屋大学法学院卒業後、旧文部省入省。
 74～76年London School of Economics大学院留学、MSc取得。OECD、在仏大使館勤務を経て、99年文部省総務審議官。
 2001年京都大学事務局長（04年理事・副学長）、05年大学評価・学位授与機構教授、07年立命館副総長、10年アジア太平洋大学副学長、2013～21年梅光学院理事長、13～14年関東学院常務理事。

12 田中正弘「イギリス高等教育における学外試験委員制度の見直し」（21世紀教育フォーラム第8号）（2013年3月）。

13 筆者の修士論文、筆記試験の答案も、学外試験委員が審査、評価し、「あと少しで『優等』（distinction）の評価を得られるところだった」と指導教員から聞いた。

14 林隆之「英國の大学における『学生中心』政策の展開」。

大学の世界展開力強化事業2025 グローバル・サウス諸国との交流形成支援(1)

● グローバル人材育成と大学のグローバル化を目指し、多数の海外大学と教育連携

「大学の世界展開力強化事業」は、国内大学のグローバル展開力強化と、世界で活躍する優れた人材育成強化のため、日本人学生の海外交流や、質の高い外国人学生の戦略的獲得等を推進する国際教育連携やネットワーク形成の取組を支援することを目的として、文部科学省において2011年度より実施されています。

各年度ごとに、戦略的に重要な国・地域および分野等を定め、高等教育ネットワークの構築を図り、「単

位の相互認定や成績管理、学位授与等を行う教育交流プログラムの開発・実施を行う大学を支援」し、「質の保証を伴ったプログラムにより、日本人学生の海外派遣と外国人学生の受入を促進」するとしています。

2025年度は、「グローバル・サウス」とよばれる諸国（インド・アフリカ）の大学間で、質保証を伴う国際交流プログラムを構築・実施する事業に対して支援を実施するとしています。

● 2025年度新規事業「グローバル・サウス諸国との大学間交流形成支援」

豊かな天然資源や人口増加を背景として国際的な存在感を高める「グローバル・サウス」の国々との質保証を伴う国際交流プログラムの構築・展開を支援する

ことで、「これらの国々との連携を深化させ、産業振興やイノベーション創出に資する高度人材を育成する」としています。

事業内容

- 質保証を伴う国際交流プログラム
 - ・対象地域との交流活性化のための学位取得プログラムや、特色や強みを活かした戦略的プログラムの開発・実施
 - ・参加学生の留学・学修成果を客観的に測定する仕組みの開発・導入

● プログラム自走化のための改革

適切な受講料の設定・徴収や、学外資源の獲得等によるプログラムの自走化の計画立案

● 大学全体の国際通用性ある体制の構築

学修歴デジタル化など教育DXの促進、実渡航に繋がるカリキュラムや学事暦の柔軟化、安全保障貿易管理の強化を含む大学全体の国際通用性ある体制構築

成果目標等

アウトプット（活動目標）

- 質保証を伴う国際交流プログラムの構築
- プログラムに参加する日本人学生の海外留学や外国人留学生受入の機会の増加

短期アウトカム（成果目標）

- プログラムへの参加による日本人学生の海外留学者数の増加
- プログラムへの参加による外国人留学生の受入数の増加

長期アウトカム（成果目標）

- 日本の大学全体の国際通用性の向上
- 学生の成長を実現する教育力の向上
- J-MIRAIに掲げる目標達成へ貢献（2033年までに外国人留学生40万人受入れ、日本人学生50万人海外派遣）

● 「大学の世界展開力強化事業」について

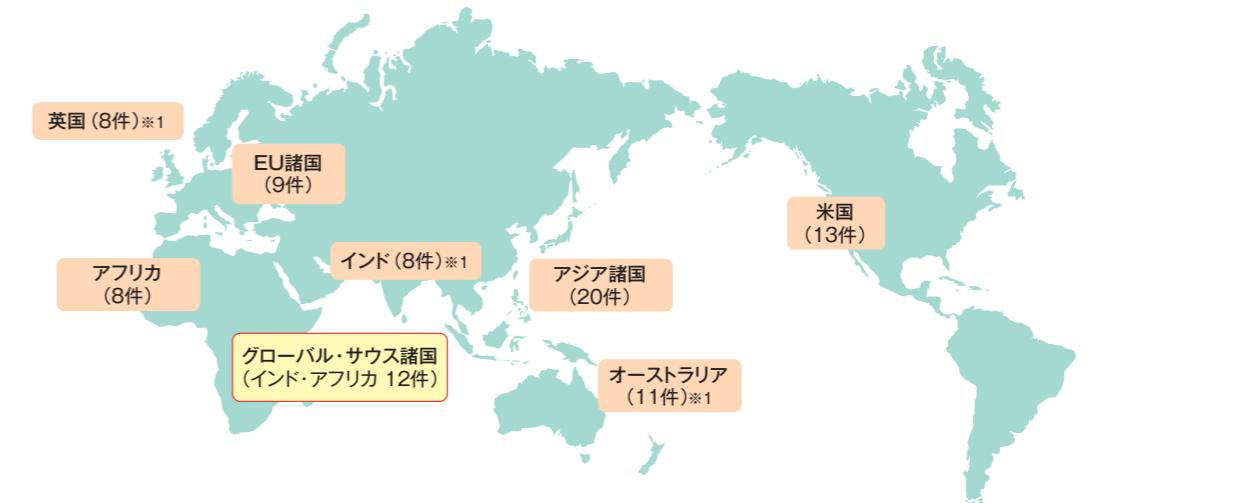
事業内容

- 地域毎の高等教育制度の相違を超えて、単位の相互認定や成績管理、学位授与等を行う先導的な質保証を伴う国際交流プログラムを開発・実施
- これらのプログラムにより、日本人学生の海外派遣と外国人学生の受入を促進（事業期間：最大5年間）

取組例

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ✓ 高等教育制度の相違を超えた質保証の共通フレームワークの形成 ✓ 国際共同学位プログラムの策定・実施 ✓ 企業と連携による学生へのインターンシップ機会の提供 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 単位の相互認定、共通の成績管理の実施 ✓ 学修成果や教育内容の可視化 |
|---|---|

直近における対象国と、事業採択件数



補助期間	対象国・地域	採択状況
2021~2025年度	アジア諸国（キャンパス・アジアプラスを含む）	20件
2022~2026年度	インド太平洋地域等（英国、インド、オーストラリア）	14件 ※1
2023~2027年度	米国	13件
2024~2028年度	EU諸国	9件
2025~2029年度	グローバル・サウス諸国	12件
2026~2030年度（予定）	アジア諸国（キャンパス・アジア、キャンパス・アジアプラス）（新規）	25件程度

※1 英・印・豪の複数の対象国と交流するものを含むため、各国における件数は延べ数となっている。

成 果

1. 日本の大学全体の国際通用性の向上
2. 学生の成長を実現する教育力の向上
3. J-MIRAIに掲げる目標達成へ貢献（2033年までに外国人留学生40万人受入れ、日本人学生50万人海外派遣）

出典：文部科学省および独立行政法人日本学術振興会HP「大学の世界展開力強化事業」より

大学教育の国際化

大学の世界展開力強化事業2025 グローバル・サウス諸国との交流形成支援(2)

● 選定された大学一覧

タイプI (インド)

申請大学名	プログラム名	相手大学等名
東北大学	日印大学連携によるイノベーション創出と持続的発展に資する高度人材の育成	インド工科大学ボンペイ校（インド）、インド工科大学デリー校（インド）、インド科学大学（インド）（計3機関）
筑波大学	Unmet Medical Needsに挑む日印連携：多文化共修が生むヘルスケア・イノベーション人材の育成	インド工科大学ボンペイ校（インド）、インド工科大学マドラス校（インド）（計2機関）
お茶の水女子大学	インドと共に未来を拓く：理工系グローバルリーダー育成のための最先端共同研究・高度教育連携	インド工科大学ハイデラバード校（インド）、PSGRクリシナマル女子大学（インド）、インド工科大学マドラス校（インド）、インド工科大学デリー校（インド）（計4機関）
電気通信大学	Society 5.0実現に向けた日印スマート技術人材育成プラットフォーム	ハイデラバード大学（インド）、インド工科大学バラナシ校（インド）、インド工科大学カラグプール校（インド）、インドラプラスタ情報技術大学（インド）、インド宇宙科学技術学院（インド）（計5機関）
岐阜大学	インテリジェント・マニュファクチャリングにおける日印マイクロクレデンシャルを中心とした学生・社会人に対するシームレスな技術者養成プログラム	インド工科大学グワハティ校（インド）（計1機関）
静岡大学	InSPIRE 産業高度化を主導する日印共創人材育成プログラム	SRM科学技術大学（インド）、インド工科大学ハイデラバード校（インド）、アンナ大学（インド）、カリンガ産業技術大学（インド）（計4機関）
島根大学	日印グローバル教育・研究センターを核とした国際競争力強化：地域活性化のための「島根モデル」の創出	インド工科大学ハイデラバード校（インド）、インド科学大学（インド）、バナラスピンドゥー大学（インド）、コータン科学技術大学（インド）、SCMS（インド）、ペロール工科大学（インド）（計6機関）

タイプII (アフリカ諸国)

申請大学名	プログラム名	相手大学等名
北海道大学	グローバル・ネクサス in サブサハラ：One Healthで拓く、未来のウェルビーイング	ザンビア大学（ザンビア共和国）、ナミビア大学（ナミビア共和国）、ボツワナ農業天然資源大学（ボツワナ共和国）（計3機関）
秋田大学（代表申請大学） 北海道大学 九州大学	南部アフリカ諸国との協働による責任ある資源確保に寄与する「サステナビリティ資源学」プログラム	ウィットウォーターズランド大学（南アフリカ共和国）、ザンビア大学（ザンビア共和国）、テテ工科大学（モザンビーク共和国）、ボツワナ国際科学技術大学（ボツワナ共和国）、ボツワナ大学（ボツワナ共和国）、ケニヤッタ大学（ケニア共和国）（計6機関）
筑波大学	地球社会共生の未来を共創する学際フィールド共修	ガーナ大学（ガーナ共和国）、ケープコッド大学（ガーナ共和国）、クワメ・エンクルマ科学技術大学（ガーナ共和国）（計3機関）
山梨大学（代表申請大学） 北里大学	サブサハラ諸国のSWGs実現を牽引する共創デザイナー育成プログラム	ガーナ大学（ガーナ共和国）（計1機関）
上智大学	国際協働を通じてグローバルな環境課題の解決に貢献するリーダー育成事業	ステレンボッシュ大学（南アフリカ共和国）、エジプト日本科学技術大学（エジプト・アラブ共和国）、アビジャン・イエズス大学（コートジボワール共和国）、フェリックス・ウフェ＝ボワニ大学（コートジボワール共和国）、アルベ・イエズス大学（ジンバブエ共和国）、ガーナ大学（ガーナ共和国）、シェイク・アンタ・ジョップ大学（セネガル共和国）（計7機関）

出典：文部科学省および独立行政法人日本学術振興会HP「大学の世界展開力強化事業」より

数理・データサイエンス・AI教育

①2025年度認定プログラム概要

● 大学等での数理・データサイエンス・AI教育を国が奨励・認定

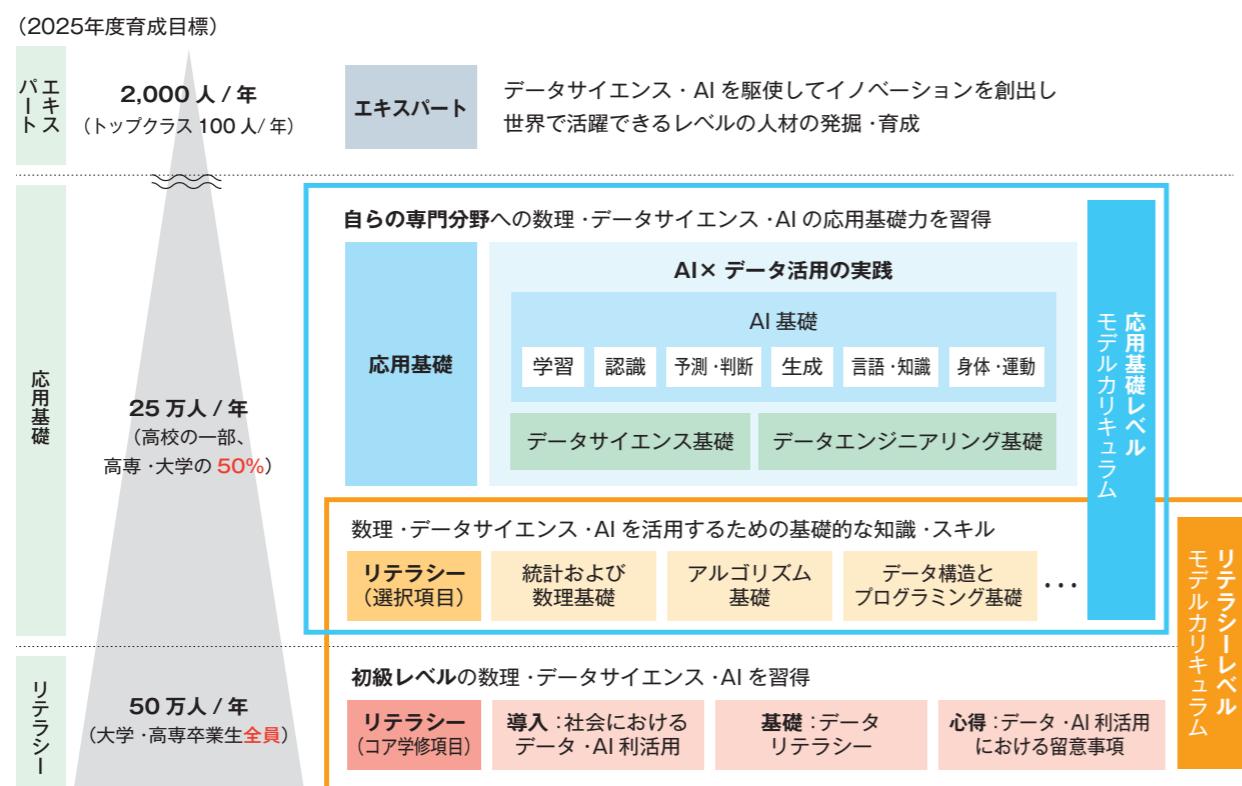
文部科学省・経済産業省・内閣府の3府省が連携して創設した「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」は、2021年度（令和3年度）より実施されています。この制度は、デジタル時代の「読み・書き・そろばん」である数理・データサイエンス・AIに関する、大学（短期大学を含む）・高等専門学校の正規課程の教育プログラムのうち、一定の要件を満たした優れたプログラムを文部科学大臣が認定・選定することで、大学等の教育の取り組みを後押しするものです。制度は「リテラシーレベル」と「応用基礎レ

ベル」の二段階で構成されています。

2025年度は、リテラシーレベル98件、応用基礎レベル132件を認定しました。さらに、先導的で独自の工夫・特色を有するプログラムとして、「リテラシーレベル プラス」2件、「応用基礎レベル プラス」4件を選定しています（各カリキュラムの概要は下図をご覧ください）。

認定・選定されたプログラムの学校別の詳細は、文部科学省の「認定・選定校一覧」および各校の公式サイトをご確認ください。

カリキュラムの概要図



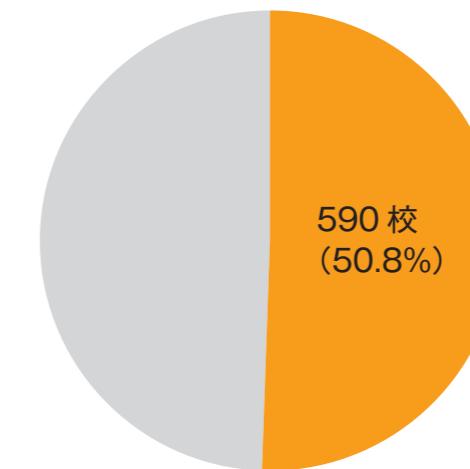
出典：文部科学省HP「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」より作成

● 認定されている大学等の割合（2025年8月時点）

「リテラシーレベル」は約半数の、「応用基礎レベル」は約5校に1校の大学等が認定を受けています。

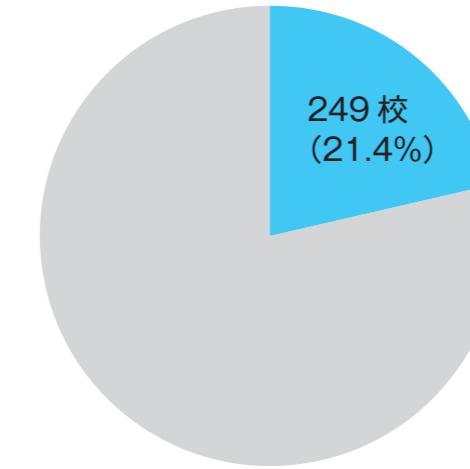
1) リテラシーレベル

認定を受けている大学等の数



2) 応用基礎レベル

いずれかの単位で認定を受けている大学等の数



※大学等：大学・短期大学・高等専門学校 1,162校 (2025年5月現在)

出典：文部科学省HP「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」および学校基本調査より小社で作成

数理・データサイエンス・AI教育

②2025年度 リテラシーレベル

● 2025年度 リテラシーレベル新規認定一覧

国立…◇ 公立…■ 私立…○

区分	学校名
◇	北海道教育大学
◇	帯広畜産大学
◇	旭川医科大学
◇	東京芸術大学
◇	東京学芸大学
◇	上越教育大学
◇	大阪教育大学
◇	福岡教育大学
■	旭川市立大学
■	前橋工科大学
■	群馬県立女子大学
■	三条市立大学
■	富山県立大学
■	山梨県立大学
■	静岡県立大学
■	滋賀県立大学
■	神戸市外国語大学
■	愛媛県立医療技術大学
■	高知県立大学
■	沖縄県立看護大学
○	函館大学
○	藤女子大学
○	酪農学園大学
○	北海商科大学

区分	学校名
○	北海道武蔵女子大学
○	八戸工業大学
○	八戸学院大学
○	青森中央学院大学
○	石巻専修大学
○	東北文教大学
○	日本国際学園大学
○	白鷗大学
○	作新学院大学
○	桐生大学
○	浦和大学
○	女子栄養大学
○	東洋学園大学
○	実践女子大学
○	昭和薬科大学
○	東京医科大学
○	星葉科大学
○	武蔵大学
○	明治薬科大学
○	国立音楽大学
○	多摩大学
○	東京未来大学
○	東京情報デザイン専門職大学
○	鎌倉女子大学

区分	学校名
○	昭和音楽大学
○	グローバルBiz専門職大学
○	新潟青陵大学
○	敬和学園大学
○	仁愛大学
○	松本大学
○	岐阜女子大学
○	常葉大学
○	金城学院大学
○	堀山女学園大学
○	大同大学
○	名古屋薬大学
○	南山大学
○	桜花学園大学
○	愛知学泉大学
○	藤田医科大学
○	愛知医療学院大学
○	大谷大学
○	佛教大学
○	京都美術工芸大学
○	摂南大学
○	大阪産業大学
○	関西医科大学
○	藍野大学

国立…◇ 公立…■ 私立…○

区分	学校名
○	神戸松蔭大学
○	園田学園大学
○	広島修道大学
○	広島国際大学
○	山口学芸大学
○	九州共立大学
○	久留米大学
○	筑紫女学園大学
○	福岡女学院大学

区分	学校名
○	長崎外国語大学
○	鹿児島純心大学
■	旭川市立大学短期大学部
○	青森中央短期大学
○	桐生大学短期大学部
○	大妻女子大学短期大学部
○	東京交通短期大学
○	鎌倉女子大学短期大学部
○	湘北短期大学

区分	学校名
○	金城大学短期大学部
○	松本大学松商短期大学部
○	大垣女子短期大学
○	名古屋短期大学
○	愛知学泉短期大学
○	びわこ学院大学短期大学部
○	兵庫大学短期大学部
○	徳島工業短期大学

● 2025年度 リテラシーレベル プラスの選定内容

先導的で独自の工夫・特色を有する以下の2件が選定されました。

区分	学校名	プログラム名	各大学等の特性に応じた特色ある取組
国立	熊本大学	数理・データサイエンス・AI教育プログラム	「くまもとDX人材育成プラットフォーム」により、地域や産業界、大学等で連携を強化する体制を整備し、当該地域での産学官連携における中核的な役割を担っている。地域や産業界と意見交換を重ねながら、カリキュラムの中で実データを用いた地域課題PBLを実施し、学習支援においても学修成果可視化システムを導入することで学修の振り返りや他者との比較を可能としており、地域が求めるデジタル人材の育成を推進している点に特色がみられる。
私立	デジタルハリウッド大学	DHU数理・データサイエンス・AIプログラム	産学連携科目「企業ゼミ」や参加企業へのインターンシップなど、学生に対して企業の課題解決を通じた実践的な力を身につけるキャリア教育に注力している。また、AIに特化した実務家教員を起用し、チューターAI「Ututor」を開発・導入することで学習支援にもAIを活用するなど、社会ニーズを踏まえて生成AIを積極的に活用した教育を実施している点に特色がみられる。

出典：文部科学省HP「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」より

数理・DS・AI教育

数理・データサイエンス・AI教育

③2025年度 応用基礎レベル(1)

● 2025年度 応用基礎レベル新規認定一覧

〈大学等単位〉

国立…◇ 公立…■ 私立…○

区分	学校名
◇	筑波大学
◇	東京芸術大学
◇	東京海洋大学
◇	岐阜大学
◇	滋賀医科大学
◇	京都工芸繊維大学
◇	鳴門教育大学
■	熊本県立大学
■	名桜大学
○	北海道科学大学
○	北海道情報大学
○	仙台大学
○	東北学院大学
○	江戸川大学
○	聖心女子大学
○	東京理科大学
○	神奈川大学
○	昭和音楽大学
○	長浜バイオ大学
○	大手前大学

区分	学校名
○	関西学院大学
○	四国大学
○	鎮西学院大学
■	岐阜市立女子短期大学
◇	釧路工業高等専門学校
◇	八戸工業高等専門学校
◇	一関工業高等専門学校
◇	秋田工業高等専門学校
◇	鶴岡工業高等専門学校
◇	福島工業高等専門学校
◇	茨城工業高等専門学校
◇	小山工業高等専門学校
◇	東京工業高等専門学校
◇	長岡工業高等専門学校
◇	福井工業高等専門学校
◇	長野工業高等専門学校
◇	岐阜工業高等専門学校
◇	沼津工業高等専門学校
◇	豊田工業高等専門学校
◇	鈴鹿工業高等専門学校

区分	学校名
◇	舞鶴工業高等専門学校
◇	奈良工業高等専門学校
◇	米子工業高等専門学校
◇	吳工業高等専門学校
◇	大島商船高等専門学校
◇	阿南工業高等専門学校
◇	香川高等専門学校
◇	新居浜工業高等専門学校
◇	弓削商船高等専門学校
◇	高知工業高等専門学校
◇	熊本高等専門学校
◇	大分工業高等専門学校
◇	都城工業高等専門学校
◇	鹿児島工業高等専門学校

〈学部・学科単位〉

国立…◇ 公立…■ 私立…○

区分	学校名	学部・学科名
◇	岩手大学	人文社会科学部
◇	岩手大学	理工学部
◇	岩手大学	農学部
◇	岩手大学	獣医学部
◇	福島大学	人文社会学群
◇	福島大学	農学群
◇	茨城大学	工学部
◇	富山大学	経済学部
◇	富山大学	理学部
◇	福井大学	医学部
◇	福井大学	教育学部
◇	三重大学	工学部
◇	高知大学	農林海洋科学部
◇	佐賀大学	経済学部
◇	佐賀大学	農学部
◇	熊本大学	情報融合学環
◇	大分大学	理工学部
■	富山県立大学	情報工学部
■	名古屋市立大学	データサイエンス学部
■	愛知県立大学	情報科学部

区分	学校名	学部・学科名
■	兵庫県立大学	社会情報科学部
■	尾道市立大学	経済情報学部
■	下関市立大学	データサイエンス学部
■	長崎県立大学	情報システム学部
○	北海道医療大学	心理科学部
○	国際医療福祉大学	成田看護学部
○	国際医療福祉大学	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
○	上武大学	ビジネス情報学部
○	日本工業大学	先進工学部
○	埼玉工業大学	工学部
○	千葉工業大学	情報変革科学部
○	千葉工業大学	未来変革科学部
○	青山学院大学	社会情報学部
○	順天堂大学	医療看護学部
○	順天堂大学	健康データサイエンス学部
○	東海大学	情報理工学部
○	東京電機大学	システムデザイン工学部
○	日本大学	理工学部
○	東京都市大学	メディア情報学部
○	明星大学	データサイエンス学環

出典：文部科学省HP「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」より

数理・DS・AI教育

数理・データサイエンス・AI教育

③2025年度 応用基礎レベル(2)

● 2025年度 応用基礎レベル新規認定一覧

〈学部・学科単位〉(続き)

国立…◇ 公立…■ 私立…○

区分	学校名	学部・学科名
○	多摩大学	経営情報学部
○	鎌倉女子大学	家政学部
○	湘南工科大学	情報学部
○	北陸大学	経済経営学部
○	金沢学院大学	情報工学部
○	岐阜聖徳学園大学	経済情報学部
○	名古屋文理大学	情報メディア学部
○	柏山女学園大学	情報社会学部
○	名城大学	外国語学部
○	名城大学	経営学部
○	名城大学	経済学部
○	名城大学	人間学部
○	名城大学	農学部
○	名城大学	法学部
○	名城大学	薬学部
○	名城大学	理工学部
○	名古屋経済大学	経営学部
○	京都女子大学	データサイエンス学部
○	龍谷大学	経営学部
○	関西大学	システム理工学部

区分	学校名	学部・学科名
○	近畿大学	理工学部
○	高松大学	経営学部
○	九州産業大学	理工学部
◇	鳥羽商船高等専門学校	商船学科
◇	和歌山工業高等専門学校	知能機械工学科
◇	和歌山工業高等専門学校	電気情報工学科
◇	和歌山工業高等専門学校	生物応用化学科
◇	和歌山工業高等専門学校	環境都市工学科
◇	松江工業高等専門学校	情報工学科
◇	宇部工業高等専門学校	経営情報学科
◇	宇部工業高等専門学校	制御情報工学科
◇	宇部工業高等専門学校	物質工学科
◇	大分工業高等専門学校	情報工学科
◇	沖縄工業高等専門学校	情報通信システム工学科
■	神戸市立工業高等専門学校	機械工学科
■	神戸市立工業高等専門学校	電気工学科
■	神戸市立工業高等専門学校	応用化学科
○	サレジオ工業高等専門学校	情報工学科

● 2025年度 応用基礎レベル プラスの選定内容

先導的で独自の工夫・特色を有する以下の4件が選定されました。

〈大学等単位〉

区分	学校名	プログラム名	各大学等の特性に応じた特色ある取組
国立	筑波大学	データサイエンス応用基礎プログラム	従来から取り組んできたPBL演習等の成果等を蓄積したケースバンクや、授業や研究等で用いた二次利用可能なデータ等を整備したデータバンクの公開について、大学全体の応用基礎プログラムとして実施することで、分野横断的な学習支援や高校、企業、自治体等との連携の加速化を図っている。また、地域や企業の課題解決に貢献するためのデータサイエンス科目を開講するとともに、より質の高い実践的なPBL演習を実施するためのポイントをまとめた資料を開設し、教職員向けのFDを実施している点にも特色がみられる。
国立	長岡工業高等専門学校	AIR Techエンジニア育成プログラム ベーシックコース	外部サービスに頼らないオンプレミス環境「AIルーム」や「AIサーバ」を整備し、AIやIoTの構築体験が可能なハンズオン学習を実施している。また、地域企業の抱える課題の解決を目指す実践的課題解決活動「JSSCOOP」において、学生が実践的な課題解決を経験できる仕組みが構築されていることや、卒業生創業のIT企業との連携や海外の協定校からの受け入れ時にもハンズオン学習を実施することなど、外部との連携の観点からも特色がみられる。

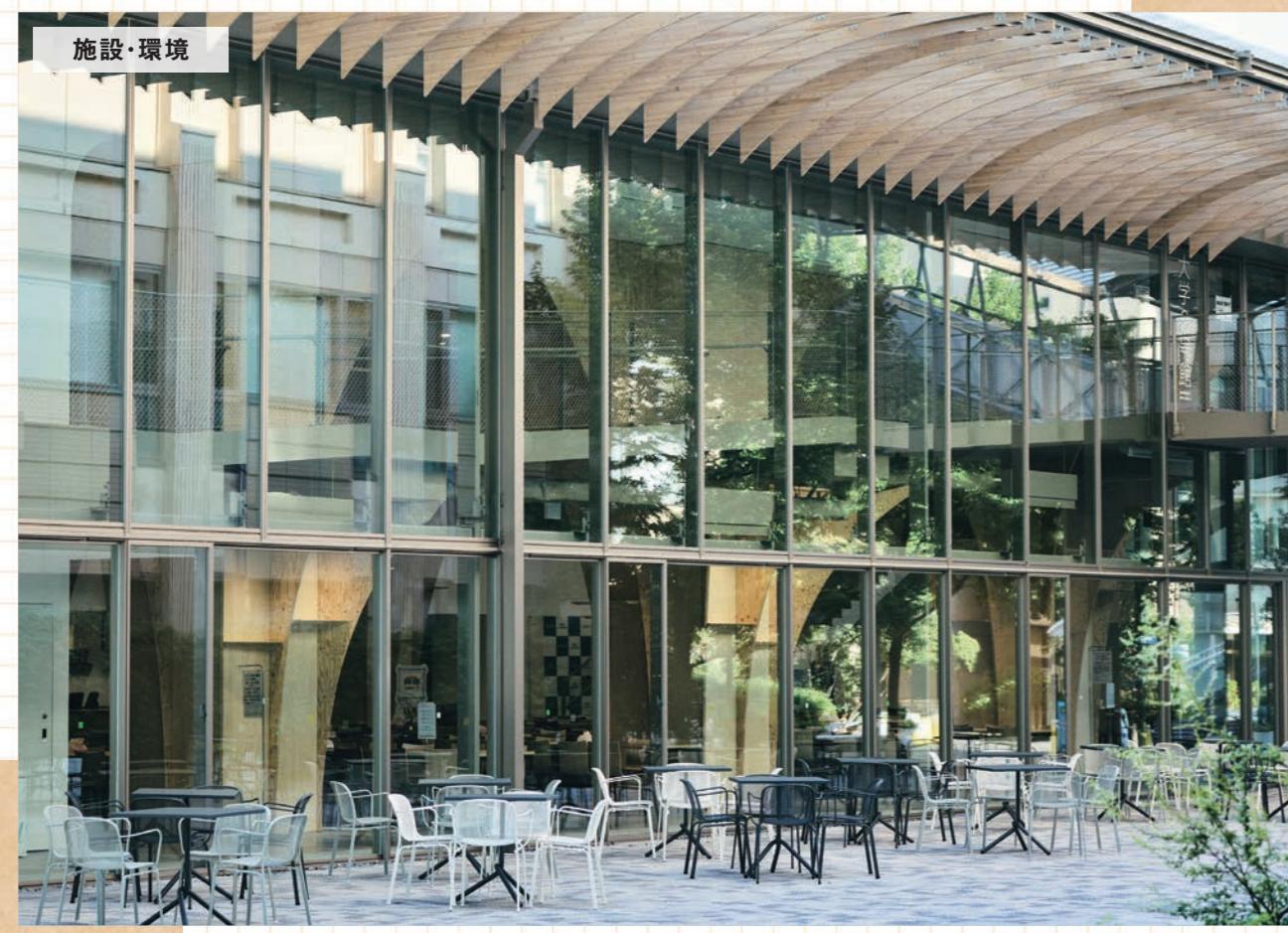
〈学部・学科単位〉

区分	学校名	プログラム名	各大学等の特性に応じた特色ある取組
私立	北海道医療大学 (心理科学部)	北海道医療大学データサイエンス応用基礎プログラム (心理科学部)	レゴブロックで作った「模型都市」の独自教材を用いた画像認識モデルの学習により、学習意欲を高める工夫がされている。また、オンライン教材を自動生成するマルチモーダル生成AIシステムや情報センター生成AIサービスなどを通じて、学生も関わりながら学内で利用するAIサービスの内製化を進めており、学習支援や学内運営において生成AIを積極的に活用している点に特色がみられる。
私立	京都女子大学 (データサイエンス学部)	京女データサイエンス・AI応用基礎プログラム (データサイエンス学部)	企業や自治体と連携してゲストスピーカーを招聘し、データ利活用や実課題の解決方法等に触れる機会を講義で設けることで、プログラム構成科目に対する学生の学習モチベーションを高める工夫をしており、修了者全員がそれらの企業等への現場見学を経験する実践的なプログラムを構築している。また、データサイエンスカフェの設置を通じて、学年の垣根を越えた学生間の教え合い・学び合いを推進する等、きめ細やかな学修支援に特色がみられる。

出典：文部科学省HP「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」より

大学の充実の施設を紹介

施設・環境



隈研吾氏設計の新2号館（2025年9月供用開始）

武蔵大学

(私立大学／東京都練馬区)

緑豊かで居心地の良いワン・キャンパス。2025年9月に供用を開始した新2号館には、300席の学生食堂やラウンジ、屋外テラスなど、学生の対話や交流が活発になる工夫がなされている。



新2号館学生食堂は上野精養軒の運営で、イベントホールとしても利用可能



佐藤功一氏設計の大講堂

学校 Data

[武蔵大学]
〒176-8534
東京都練馬区豊玉上 1-26-1

施設・環境



深草キャンパス（京都府）

龍谷大学

(私立大学／京都府京都市 他)

社会学部移転により社会科学系学部を集結した深草キャンパスでは、「深草を森にする」をコンセプトに掲げ2025年4月に新施設を次々竣工。多様な交流の中心となる社会科学の集積拠点を目指す。



灯炬館（とうこかん）「るの森」は、利用者の五感を刺激し創造的な発想や新たな出会いを創出

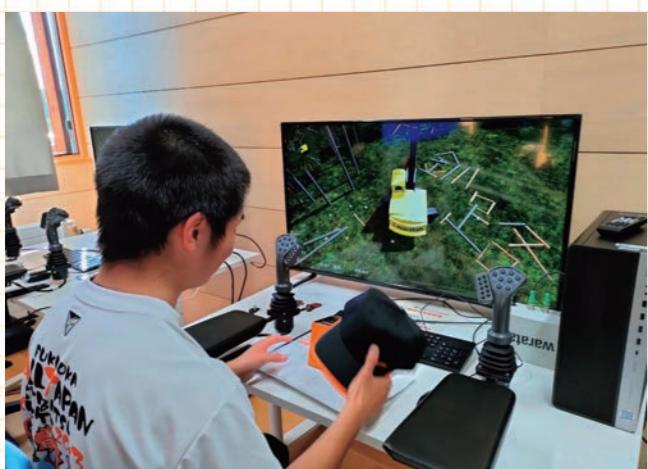


灯炬館（とうこかん）テラス

学校 Data

[龍谷大学]
(深草キャンパス)
〒612-8577
京都府京都市伏見区深草塙本町 67
(瀬田キャンパス)
〒520-2194
滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1 番 5
(大宮キャンパス)
〒600-8268
京都府京都市下京区七条通大宮東入大工町 125 番地の1

専門学校の充実の施設を紹介



左上：高性能林業機械シミュレーター 右上：チェーンソーの実習風景 左下・右下：高性能林業機械の実習風景

北海道立北の森づくり専門学院

(専門学校／北海道旭川市)

林業・木材産業の人材を育成している当学院には、高性能林業機械シミュレーターなどの各種設備が充実。林業先進国フィンランドの教育プログラムを全国初導入し、北海道内の森林を活用した実践的教育を産学官連携して行っている。



北海道の木材を使用した校舎



フィンランド研修の風景

学校 Data

[北海道立北の森づくり専門学院]
〒078-8381
北海道旭川市西神楽1線10号



左上：フランス料理実習室 右上：中国料理実習室 左下：製パン実習室 右下：学生レストラン

東海調理製菓専門学校

(専門学校／静岡県浜松市)

調理製菓の即戦力を育成する当校には、各専攻ごとにプロ仕様の設備が完備されている。調理、製造、接客サービスや売上収益の管理などを学ぶことができるレストランも併設されている。



学生がレストラン運営の全てを学ぶ研修施設「ブティ・カザリス」



学生がつくれたお菓子やパンを販売・提供するショップスペース

学校 Data

[東海調理製菓専門学校]
〒430-0928
静岡県浜松市中央区板屋町101-11

専門学校の充実の施設を紹介

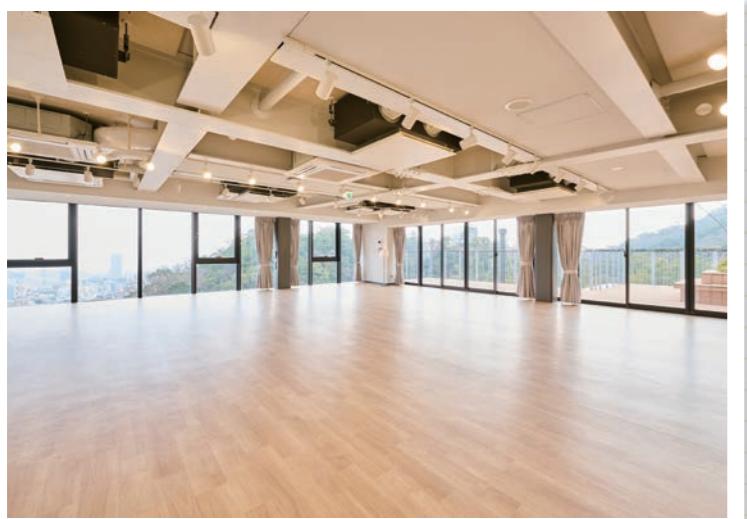


左上：校舎外観 右上：図書室 左下：調理実習室 右下：実技室

神戸スバルが丘保育専門学校

(専門学校／兵庫県神戸市)

2024年、海を背景に神戸の街を一望できる六甲山麓に開校。閑静かつ開放的な環境のもと、実践的なスキルと確かな知識を集中して学び、習熟度を高めることができる。



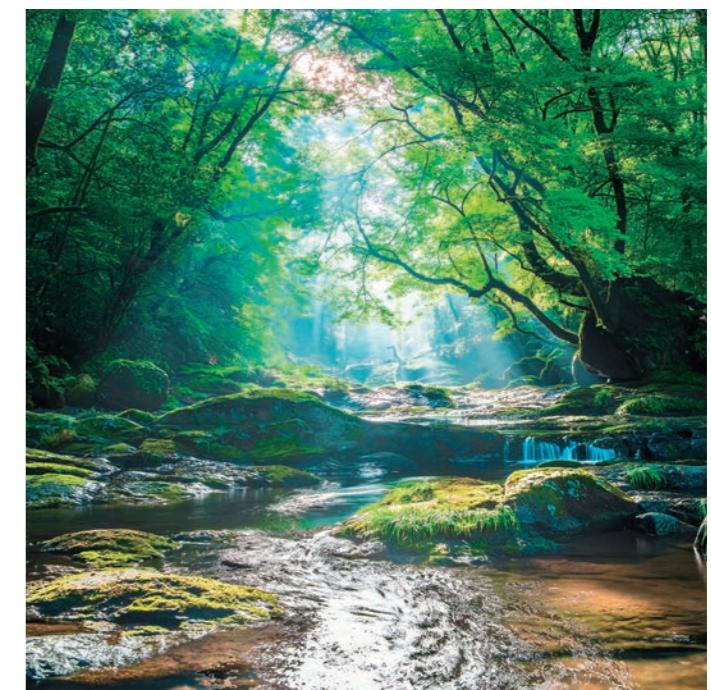
全面ガラス張りの実技室は明るく開放的で、リトミックやダンスレッスンもできる



体育館

学校 Data

[神戸スバルが丘保育専門学校]
〒651-0058
兵庫県神戸市中央区葺合町寺ヶ谷1
番地



日本の最大規模の学校情報サイト
日本の学校
大学情報[®] 専門学校情報[®] 高校情報[®]

日本の学校 



年間 2億ページビュー



年間

2億ページビュー



日本の学校 



<注目のコンテンツ>

オープンキャンパス情報 比較サイト

5つの内容を選んで、一覧で比較検討することができる比較サイトです。



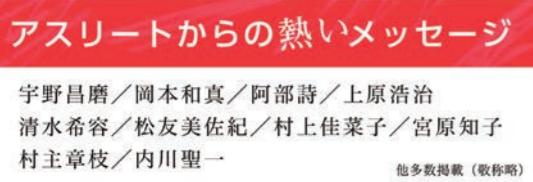
大学・短大のオープンキャンパス



専門学校のオープンキャンパス



アスリートからの熱いメッセージ



宇野昌磨／岡本和真／阿部詩／上原浩治
清水希容／松友美佐紀／村上佳菜子／宮原知子
村主章枝／内川聖一
他多数掲載（敬称略）

有名スポーツ選手から高校生への
アドバイス・メッセージ



奨学金サイト



奨学金・学費支援について分かり
やすくまとめたサイト



<職業・資格・学問を知る>



職業なるにはナビ
500以上の職業を紹介
しているよ！



取りたい資格を探そう
資格力タログ
資格を今すぐチェック !!



学問
力タログ



学問紹介
動画



動画で職業を紹介
プロフェシオン[®]



年収
ランキング

<適性診断>



適職 診断
会員限定
無料



適学 診断
会員限定
無料



適勉強方法 診断
会員限定
無料

<学校選び>



地域別学校情報



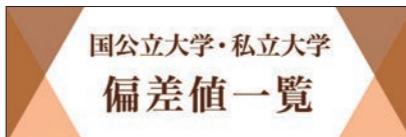
全国学校電話帳
会員限定
無料



高校生 143,372人が答えた
大学人気ランキング
最新版公開中 2025年10月31日集計



地図から学校を探す
学校所在地マップ



国公立大学・私立大学
偏差値一覧



SOGO GAKEN UNIVERSITY
パンフ 図書館
JR新幹線内に
【読書サービス】パンフが無料で手に入る（国公立大学、私立大学、専門学校）※ほんの一例有料



年間 2億ページビュー

<奨学金・学費>

<勉強・学力アップ>

<入試>

<就職>

<リカレント教育>

<その他>

まだまだあります、おススメコンテンツ

<小・中・高校生向け>

成功体験物語・OBOG 取材／専門学校入試・出願情報一覧／専門学校クラブ大会情報／看護特集／進学動画チャンネル／SNS ポータルサイト／私立高校入試過去問題／私立中学校入試過去問題／体験イベント in 大学 (6 ~ 8月限定)／高校オーブンキャンパス・入試説明会特集／中学校の学校説明会情報／お仕事図鑑 250 (中2・中3用)／善きことをした小学生・中学生達／中学生向け 模擬試験サーチ／大学附属高校一覧／スーパーサイエンスハイスクール指定校一覧／国際バカロレア 認定校一覧／高校の大学合格実績比較／通信制高校情報／私立高校入試特集

<留学><子育て>

留学情報 now／私の幼少期～両親の教え～／成功する子育てアドバイス Q&A／IQ を伸ばす知育教育 etc

50年後の学校を目指して
 株式会社 JSコーポレーション

学校の名前を伝える“攻め”の媒体

進学ガイドブック①

ネット検索前の“意識段階”にアプローチし、全国の高校生に
「学校名を認知」させる“攻め”の媒体です

ガイドブック：高校生家庭に届く“攻め”の媒体

知られていない学校を知ってもらう入口として最適です



- 高校生+保護者の自宅に直接届く
- 検索前の“意識段階”にアプローチ
- 高校生・保護者が「比較・検討のきっかけ」として利用

ガイドブックの強み

掲載校が限定されているため、1校ごとの存在感が際立ちます



掲載される学校が限られていますので目立ちます

「認知されていない学校」は検索されない

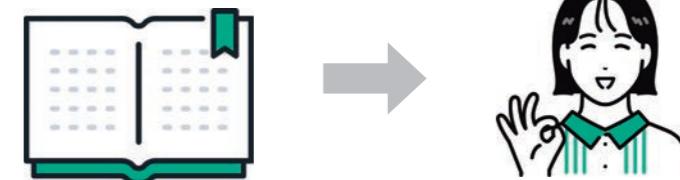
日本には専門学校3,000校以上・大学800校以上



しかし高校生が“名前を知っている”学校はわずか40~50校

認知を獲得し、資料請求へ

学校名を知ってもらうとパンフレットを送ることができます



学校名の認知がないと資料請求されないので、パンフレット送付に結びつきません

学校の名前を伝える“攻め”の媒体

進学ガイドブック②

ネット検索前の“意識段階”にアプローチし、全国の高校生に
「学校名を認知」させる“攻め”の媒体です

JSコーポレーションは
「日本唯一の大型進学ブック発行会社」
北海道から沖縄まで 全国の高校生にリーチできます

全国
100万部

(表紙イメージ)



進路徹底研究®



高3進学BOOK



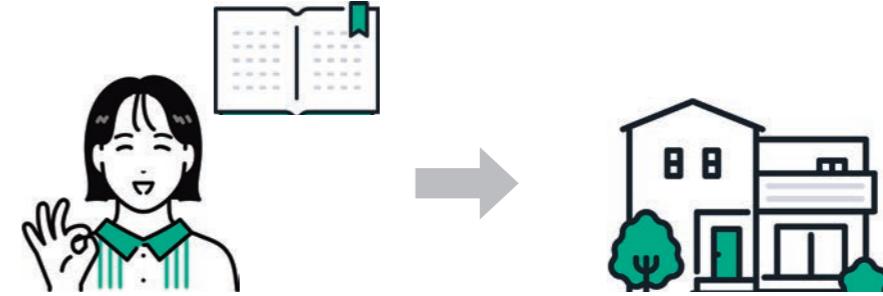
ディスカバリー号

自宅へ本を送るのに進学情報希望のリストがいります
進学情報誌を希望する人を自社で募っています

進路徹底研究® 40万部
高3進学BOOK 30万部
ディスカバリー号 30万部

**送付先は、進学情報を欲しがっている
熱烈な進学希望者**

正社員が高校訪問して集めた「ガイドブックが欲しい人」のリストに送付
欲しい人に配付するから反応が出ます



自社で高校生リストを保有・更新
「情報が届く環境」を維持できる強み

- ガイドブック発行に伴い、リストを自社で収集
- 信頼性の高い「高校生接触可能リスト」
- 他社はガイドブック媒体終了に伴いリスト減少

学校の名前を伝える“攻め”の媒体

進学ガイドブック③

ネット検索前の“意識段階”にアプローチし、全国の高校生に
「学校名を認知」させる“攻め”的媒体です



ガイドブック広告の「最終到達点」は
家族の会話の中です



「家族のテーブル」まで学校情報を届けます

家庭での進路相談にぴったりの一冊です



※画像はイメージです

学校の名前を伝える“攻め”の媒体

進学ガイドブック④

ネット検索前の“意識段階”にアプローチし、全国の高校生に
「学校名を認知」させる“攻め”の媒体です

発行部数

全国 **100** 万部

自宅にも、学校にも



※画像はイメージです

企画部数通りに発行しています

弊社は日本ABC協会に所属する唯一のガイドブック媒体発行社です



進路徹底研究®	40万部
高3進学BOOK	30万部
ディスカバリー号	30万部

■日本ABC協会

新聞・雑誌・専門紙・フリーペーパー等の発行部数を、第三者の立場で「監査・認証」し、部数データを公表する業界団体
→弊社のガイドブック媒体は企画部数通りに発行しています



(表紙イメージ)

保護者・高校生が一緒に見る、会話が生まれるメディアです

家のダイニングテーブルまで届く進学メディア
ガイドブック「日本の学校」

50年後の学校を目指して
株式会社 JSコーポレーション

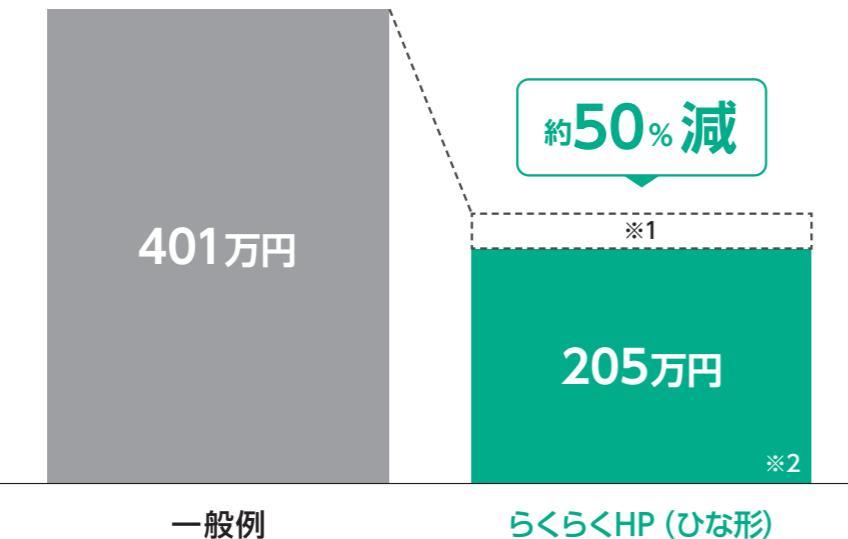
早くて安くて簡単に！ホームページ作成・更新が可能

らくらくホームページ

特許取得済み！ワープロ入力で誰でも簡単に更新できる
ホームページ作成サービス

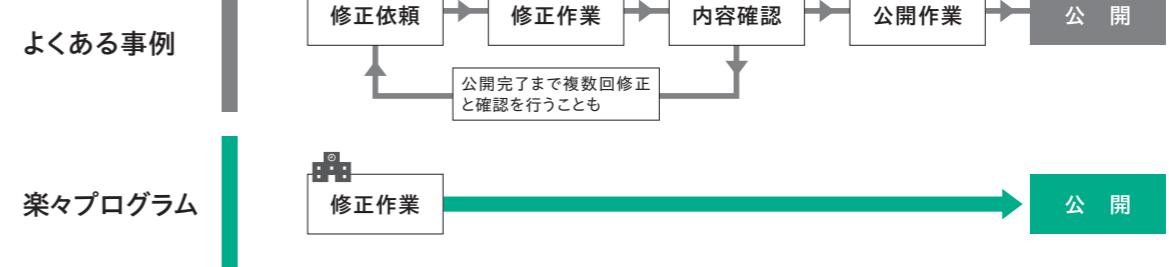
【安い】

全体的な金額が安いです



【早い】

更新後待ち時間なしで公開できます



オープンキャンパス情報もすぐ更新可能！
制作会社の対応を待つ必要はございません

追加費用なしで文字訂正ができます

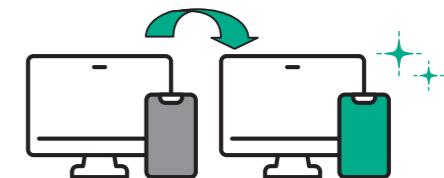
デザイン変更やページ増などの変更がなければ
2年目以降はサーバー費のみとなります



【簡単】

今のHPデザインのまま変更可能です

いつでも更新可能になり、
更新料が基本不要になります



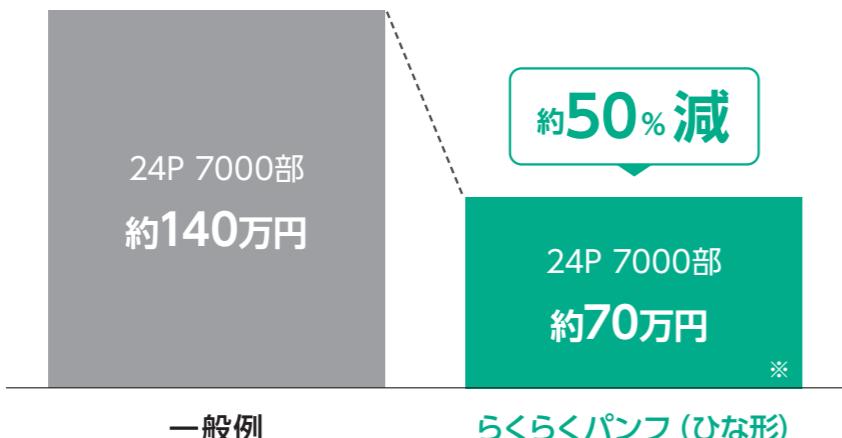
写真・テキスト素材を用意するだけ、安い！早い！上手い！

らくらくパンフレット

写真とテキストを用意いただくだけで、
きれいなパンフレットを作成できます

【安い】

ひな形のテンプレートを使用するので、
デザイン費がかかりません



【上手い】

業界に詳しい社内デザイナーが手がける
教育機関向けのデザインです

(デザイン例)



【早い】

デザイン作成の工程がないので、早く進みます



一般社団法人 学校経営アカデミー 代表理事 米田英一
株式会社 JSコーポレーション 代表取締役 米田英一

学校経営アカデミー

第82号

第7巻 第10号 通巻82号

発行 2025年11月

編集人 上村 達

編集 今田 龍介

島崎 淑子／峯野 起彰／寺田 雅俊

スタッフ 奥野 史恵／福田 涼／南川菜津美／多和田昌子

発行所 一般社団法人 学校経営アカデミー

〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル17F

TEL.06(6373)8868

Printed in Japan 無断複製・転載を禁ず

【お知らせ】

『月刊 学校経営アカデミー』は
次号より「WEB配信」へ一本化します

平素よりご高覧いただき、厚く御礼申し上げます。

これまで郵送とWEBにてお届けしておりました「学校経営アカデミー」は、
次号よりWEB上での掲載に一本化することになりました。

引き続きのご関心を賜れると幸いです。

以下より是非ご覧ください。



※郵送でのお届けは今号をもってお休みとさせていただきます。